

科目名	英語理解	単位数	3	必修選択	必修
教科書	WORLD TREK English Communication I (桐原書店) WORLD TREK English Communication II (桐原書店)				
副教材	WORLD TREK English Communication I 学習ノート (桐原書店) WORLD TREK English Communication II 学習ノート (桐原書店) 英単語ターゲット 1400 (旺文社)・WIDE ANGLE BOOK 3 (美誠社) Hyper Listening Introductory (桐原書店)・Hyper Listening Elementary (桐原書店)				

教科・科目の内容

一年次に学習した内容を基礎とし、語彙力や文法力を高め総合的な読解力の向上を目指し学習していきます。

一年次の教科書に関しては、Part や Lesson ごとの内容把握に重点を置いて勉強してきました。教科書で取り上げられているテーマは幅広く、身近な話題の他にも21世紀を支える若者として考えておきたいものが多くありました。二年次は世界の風土や風習、人の心理、戦争の歴史など幅広いテーマごとの内容をより一層正しく理解し、世界の中の日本人または日本の高校生として英語を通して深く考え、自分の意見を表現する力を身につけていきましょう。

語彙力を身につけるために、教科書の新出単語だけではなくターゲットの単語も引き続き毎週テストを実施します。また、学習ノートを活用することで、より深い内容理解を図ります。

日常生活や将来とのつながり

今や英語は世界の共通言語としていたる所で使われ、世界の4人に1人が英語を話します。また、プログラミング言語には英語が使用され、Web site の7割以上にも英語が使用されており、パソコンやインターネットの普及によって、英語の重要性はますます高まっています。私たちは日常生活の中で様々な英語に触れる場面があります。ですから、教科書の本文には説明文、論説文、物語文、インターネット上の英語などが用いられ、多様な英語に触れる機会が設けられています。

将来いかなる分野で仕事をして英語を使うことは必要不可欠です。自分の考えや意見を伝えたり、相手の意見を聞いたりするには、英語なくしてはできません。英語力を向上させることによって、自分自身の可能性が飛躍的に広がることは間違いありません。身近なところでは探究研修でアメリカに行ったときに、自信を持って自己表現できるようになりました。また将来は国際社会で活躍する社会人になるべく、「読む・書く・聞く・話す」という4つの能力を総合的に身につけていきましょう。

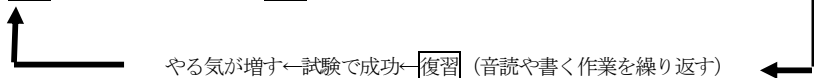
この授業の学習方法(予習と授業の関わり)

授業ノートをしっかりと作り、新出単語や熟語を予習して自分の力で本文を読んでおきましょう。

教科書の本文を毎日音読しましょう。内容が自然と頭に入り、リスニング力と発話力が上がります。

学習の黄金サイクルとは

予習 (何を学ぶのか知る) ⇒ 授業 (不明だった点を理解)



正しい予習とは

目と耳と手を使った予習・・・音読し、意味を考える。すぐに辞書を引かず自分で推測してみる。単語などは何度も声に出しながら書く。

正しい復習とは

その日のうちに済ませて定着させる。

- ① もう一度その日の授業範囲を再読する
- ② ノートやプリントの見直し。訂正、補足説明、メモなどのチェック
- ③ ワークブックなどの問題演習で理解を補強する

到達目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。

評価の観点(評価方法)

- ① コミュニケーションへの関心・意欲・態度(授業参加・週テスト・ノート点検)

世界の事象に興味関心を持ち、その内容に関する自分自身の意見を構築し、積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする。授業外の学びを積極的に持ち、自律学習によって英語の総合的な学力を伸ばそうとする。
- ② 英語表現の能力(定期試験・課題)
 - ・自分が必要とする事柄について、短い簡単なメモやメッセージなどを書くことができる。
 - ・身近な事柄について、簡単な語句や表現を用いて、短い説明文を書くことができる。
 - ・聞いたり読んだりした内容について、簡単な語句や表現を用いて、自分の意見や感想を書くことができる。
 - ・身近な話題や興味関心のある事柄について、ある程度準備をすれば、会話に参加することができる。
 - ・身近な話題について、簡単な英語を用いて、簡単な意見交換をすることができる。
- ③ 英語理解の能力(リスニングテスト・授業内活動・課題)
 - ・短い簡単なメッセージやアナウンスを聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。
 - ・身近な話題に関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。
 - ・ゆっくりはっきりと話されれば、身近な事柄に関する短い説明の要点を理解することができる。
 - ・日常生活において身の回りにある短い平易なテキストから、必要な情報を読み取ることができる。
 - ・平易な英語で書かれた短い物語を読んで、あらすじを理解できる。
 - ・身近な話題に関して平易な英語で書かれた短い説明や手紙を読んで、概要や要点を理解できる。
- ④ 言語や文化についての知識・理解(定期試験・授業内活動)
 - ・身近な話題や世界の事象についての英語の文章を読んだり、英語で表現したりするために必要な語彙、文法、構文の力を身に付けている。

指導学年	科目名	単位数	教科書名(出版社)	副教材名
2年	英語理解	3	WORLD TREK English Communication I (桐原書店) WORLD TREK English Communication II (桐原書店)	WORLD TREK English Communication I Workbook (桐原書店) WORLD TREK English Communication II Workbook (桐原書店) 英単語ターゲット1400 (旺文社) WIDE ANGLE 3 (美誠社) Hyper Listening Introductory (桐原書店) Hyper Listening Elementary (桐原書店)

学期	学習内容	主な学習活動(指導内容)と評価のポイント	評価の観点			
			関	表	理	知
一学期	Lesson 8 The Secrets of Cup Ramen Lesson 9 Rose O'Neil WIDE ANGLE 3 Hyper Listening Introductory ※ 中間試験	①話題に対して関心を持ち意欲的に聞いたり読んだりする。 ②話題に関することを書いたり話したりする。 ③本文の内容に関する説明・対話の概要を的確に聞き取ることができる。 ④本文中の文化的内容を理解できる。 ⑤外部試験に対応できるリスニング力をつける。 ⑥自分の言いたいことを英語で表現できる。	①	② ⑥	③ ⑤	④
	Lesson 10 Potato Stories Lesson 1 What Happens in Your Country in April? WIDE ANGLE 3 Hyper Listening Introductory ※ 期末試験	①話題に対して関心を持ち意欲的に聞いたり読んだりする。 ②話題に関することを書いたり話したりする。 ③本文の内容に関する説明・対話の概要を的確に聞き取ることができる。 ④本文中の文化的内容を理解できる。 ⑤外部試験に対応できるリスニング力をつける。 ⑥自分の言いたいことを英語で表現できる。	①	② ⑥	③ ⑤	④
二学期	Lesson 2 Aquariums Lesson 3 Dear Juliet WIDE ANGLE 3 Hyper Listening Elementary ※ 中間試験	①話題に対して関心を持ち意欲的に聞いたり読んだりする。 ②話題に関することを書いたり話したりする。 ③本文の内容に関する説明・対話の概要を的確に聞き取ることができる。 ④本文中の文化的内容を理解できる。 ⑤外部試験に対応できるリスニング力をつける。 ⑥自分の言いたいことを英語で表現できる。	①	② ⑥	③ ⑤	④
	Lesson 4 Nebuta, the soul of Aomori Lesson 5 Changing Things, Changing Lives WIDE ANGLE 3 Hyper Listening Elementary ※ 期末試験	①話題に対して関心を持ち意欲的に聞いたり読んだりする。 ②話題に関することを書いたり話したりする。 ③本文の内容に関する説明・対話の概要を的確に聞き取ることができる。 ④本文中の文化的内容を理解できる。 ⑤外部試験に対応できるリスニング力をつける。 ⑥自分の言いたいことを英語で表現できる。	①	② ⑥	③ ⑤	④
三学期	Lesson 6 Racing toward your Dreams Lesson 7 The Origins of Halloween WIDE ANGLE 3 Hyper Listening Elementary ※ 学年末試験	①話題に対して関心を持ち意欲的に聞いたり読んだりする。 ②話題に関することを書いたり話したりする。 ③本文の内容に関する説明・対話の概要を的確に聞き取ることができる。 ④本文中の文化的内容を理解できる。 ⑤外部試験に対応できるリスニング力をつける。 ⑥自分の言いたいことを英語で表現できる。	①	② ⑥	③ ⑤	④

備考	週末課題、週テストの計画は追って連絡します。 授業の様子を見て進度を調整するため、年間計画も各学期で見直しをします。 各学期、リスニングテストを行います。
----	---